

1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名	岡山県立興陽高等学校		
実践者等	井上 ゆみ	実践日	令和3年6月15日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	体育		
対象生徒 (学年等)	農業科1年女子・造園デザイン科1年女子		
単 元 名 (教科・科目の場合のみ)	創作ダンス		
使用したアプリ等	iPadで動画撮影、Classroom		
実践の概要 (ねらい等)	課題曲のAメロとサビの部分を8分割し、グループ内で各自の担当を決め、それぞれが考えた振付を教え合う。その際のアイテムとして動画を使用することにより、家庭で練習ができたり、振付の精度を高めたりすることができる。		
実践の内容			
(1) 前時の振り返り - 前時までの振付を音楽に合わせて確認する。上手くできていないところは、iPadを活用し自分たちのダンスを撮影した動画を見ながら学びあい、振付の精度を高める。 (2) 新しい振付の披露 - 各自が創作したダンスをそれぞれが披露する。その際にお互いに録画をし、全員分の動画を教員のiPadに送信する。 (3) 新しい振付の教えあい - 号令をかけながら、お互いのダンスを覚える。 - ポイントや注意点を教えあう。 (4) まとめ - 本時までの振付を音楽に合わせてグループ内で確認する。 - 教師は、送信された動画をClassroomにアップする。生徒は各自で動画がClassroomにアップされていることを確認する。 - 次回までの課題を確認する。			
参考となる HP 等			

